

arcserve®

Assured recovery™

バックアップ アプライアンス
Arcserve UDP 7300/7320 のご紹介

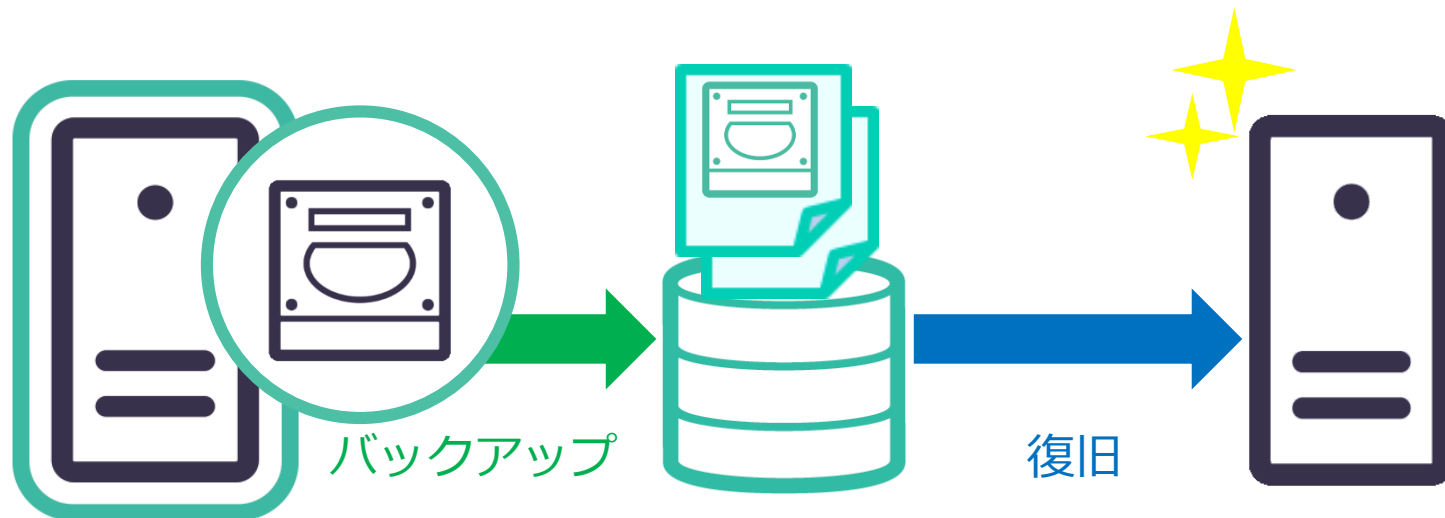
arcserve Japan合同会社

V1.3

> 超簡単イメージバックアップ Arcserve UDP

イメージバックアップとは

イメージバックアップとはファイル単位ではなく、ハードディスク全体を丸ごとバックアップし、ファイルに保存するデータ保護手段。OSを含め一気にリカバリできるのでシステム全体を簡単に復旧できます

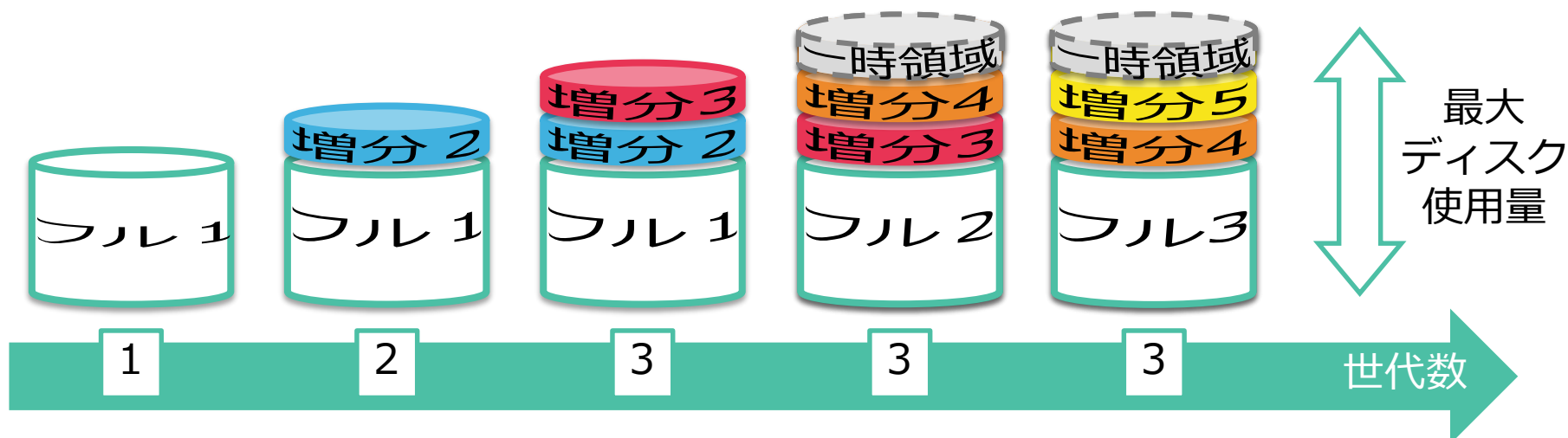


> Arcserve UDPが選ばれる理由① 短いバックアップ時間

Arcserve UDPなら**フルバックアップは初回だけ**。
以降は増分だけなので、速くて効率的！！

- バックアップの世代数が設定された数(*)を超えた際、
最も古い増分とフルを合成させてフルバックアップの世代を更新

バックアップを3世代保存する場合



※初期設定では7個を保持(最大1440個まで設定可)

arcserve®

> <事例> 霧島酒造様のバックアップデータ量推移



Arcserve UDPが選ばれる理由②

> 1つのコンソールですべてを管理できる

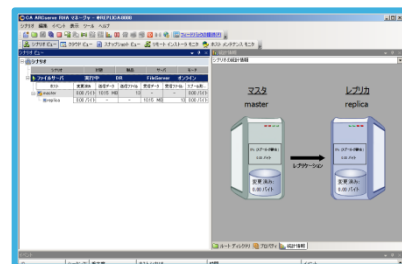
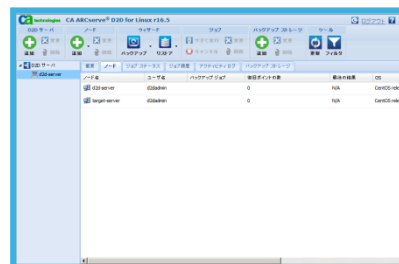
Windows/Linux、物理/仮想、バックアップ/レプリケーションをまとめて管理！
複数の製品を覚える必要はありません。

仮想マシン（エージェントレス）

物理サーバ（Windows）

物理サーバ（Linux）

Arcserve RHA



arcserve® unified data protection UTC+09:00 (日本標準時) Administrator ヘルプ

ダッシュボード リソース レポート ログ 環境設定 ハイアベイラビリティ

ノード: すべてのノード

アクション	ノードの追加	フィルタ	(フィルタ適用なし)
☐	ノード名	プラン	ハイパーバイザ OS
☐	VM(Cent64-3)	プラン	esx5-2 CentOS 4/5/6 (64 ビット)
☐	VM(WIN2K3)		esx5-2 Microsoft Windows Server 2003 (64 ビット)
☐	VM(CentOS)		replica
☐	as9lab-w12a-1		Windows Server 2012 R2 Datacenter
☒	centos-guest	Linux Agent Backup Plan	CentOS release 6.4
☒	replica		Windows Server 2012 R2 Datacenter
☒	udp-agent1	Windows Agent Backup Plan	Windows Server 2012 R2 Standard
☐	UDP-SERVER2-J	replica	Windows Server 2012 Standard
☐	WIN2K8R2 TESTAD.COM	esx5-2	Microsoft Windows Server 2008 R2 (64 ...)

開始

- 保護するノードの追加
- デスティネーションの追加
- プランの作成

関連する詳細を表示するために、ノードを選択してください。



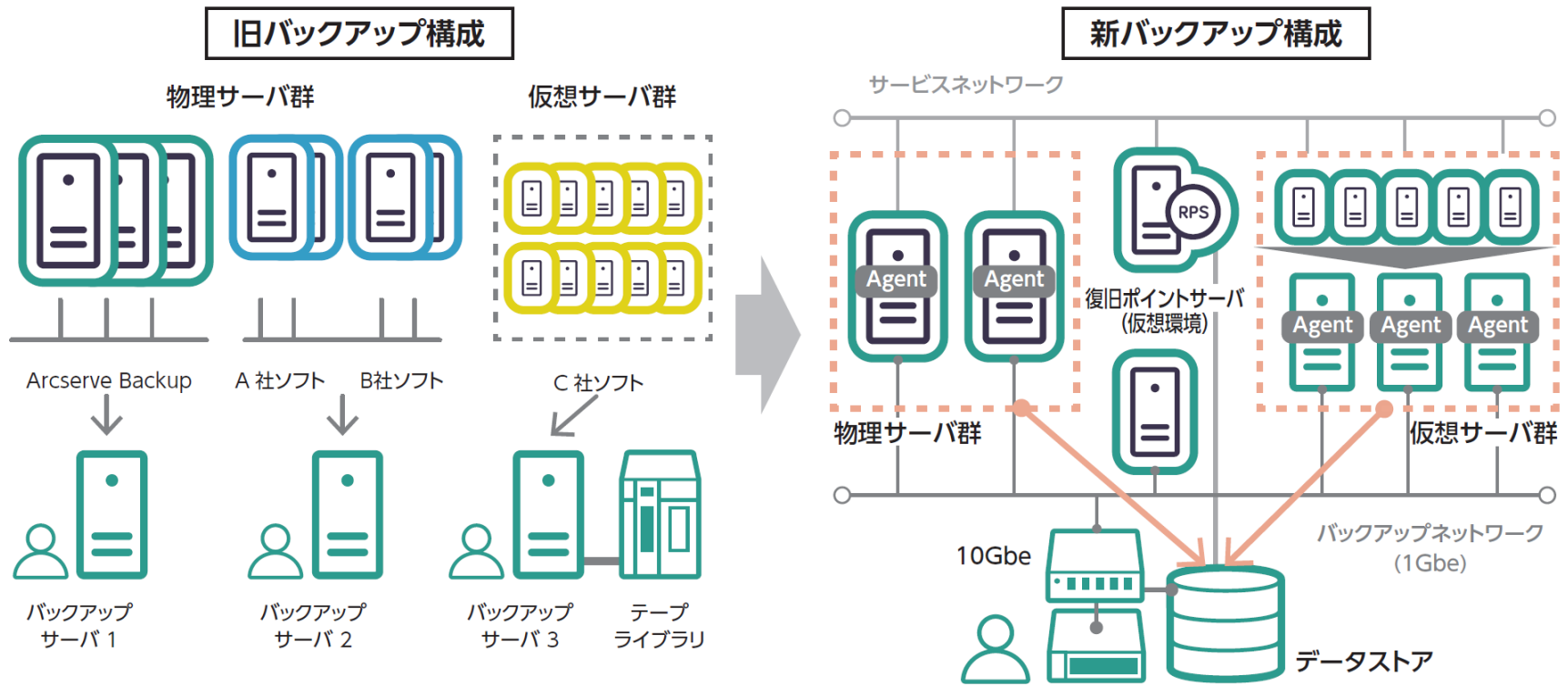
ブラウザ（IE / Chrome / Firefox）で
どこからでもアクセスできる



arcserve®

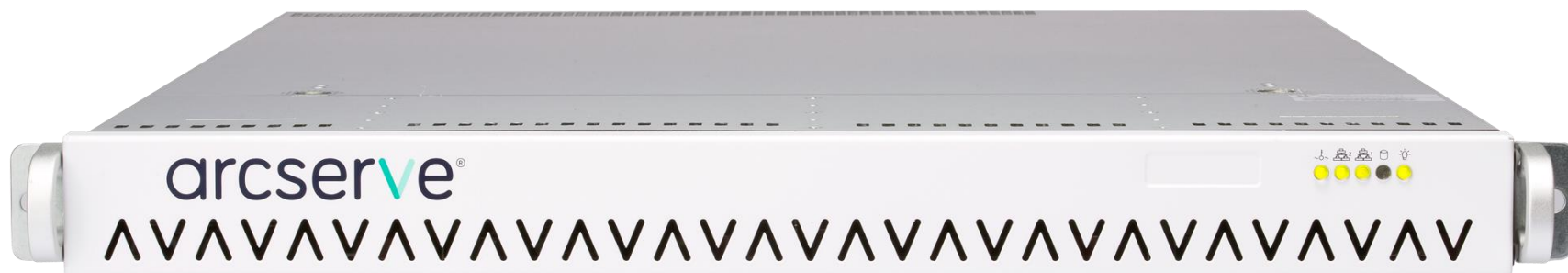
> <事例> 光華女子学園様のバックアップ構成

バックアップソフトをArcserve UDPに標準化する事で、
毎回**30～40分**かかっていたバックアップのチェックが**数分**に！



> Arcserve UDP 7300/7320 とは？

Arcserve UDP をプリインストールしたバックアップ専用アプライアンス。
Arcserve UDP 7300（12TB） と **Arcserve UDP 7320（24TB）**
の2モデルを用意しています。



> Arcserve UDP 7300/7320 ここがすごい！

1、インストール不要の簡単セットアップ

バックアップ/リカバリに必要な管理コンポーネントはすべてインストール済。
ウィザードに従い基本的な設定をするだけで**すぐに使えます**。

2、バックアップ用に最適化されたハードウェア

重複排除機能用のSSDを標準搭載。**メモリ/SSDのサイジングが必要ありません**。
ディスク容量もたっぷり12TBあります。（Arcserve UDP 7320 は 24TB）

3、Arcserve UDP のライセンスを使い放題

バックアップ対象の数や容量に関わらず、Arcserve UDP Advanced Edition の
ライセンスが使い放題。後から**サーバ台数が増えても安心**です。

> Arcserve UDP 7300/7320 メンテナンス内容

- 納品から**5年間**のメンテナンスが標準セット
- サポートへのお問い合わせはソフトウェア版と同じ窓口で対応
- ハードウェア故障には**オンサイト**（現地訪問）対応が可能
（現地訪問は問題特定から4時間駆けつけ目標※）
- Arcserve UDP の**無償アップグレード**が可能 ※※

※ サービス拠点(札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡)より30km圏内での目標となります。

※ サポートの受付/作業時間は平日9時～17時30分です。ハードウェアサポートの受付/作業時間を延長する「24時間/365日 ハードウェア サポート オプション」もあります。

※※ アップグレード作業はお客様にて実施いただきます。

> 従来ソリューションとの価格比較

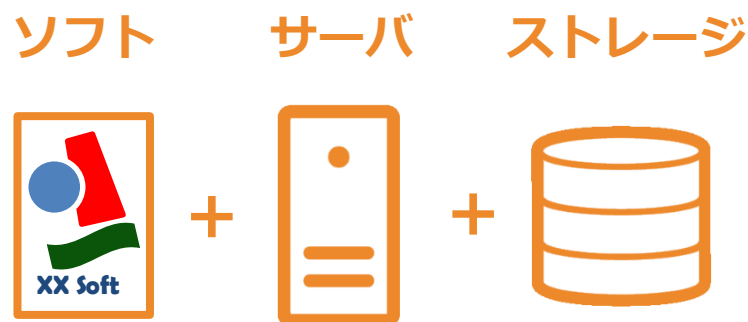
ライセンス使い放題、5年メンテナンス付、

Arcserve UDP 7300では12TBの容量で**340万円**。

ハード/ソフトを別々に調達するより簡単で割安！



VS



Arcserve UDP 7300 (12TB)	3,400,000円
--------------------------	------------

合計： 3,400,000円

A 社 バックアップ ソフトウェア	2,000,000円
B 社 バックアップ サーバ	500,000円
C 社 バックアップ ストレージ	3,000,000円

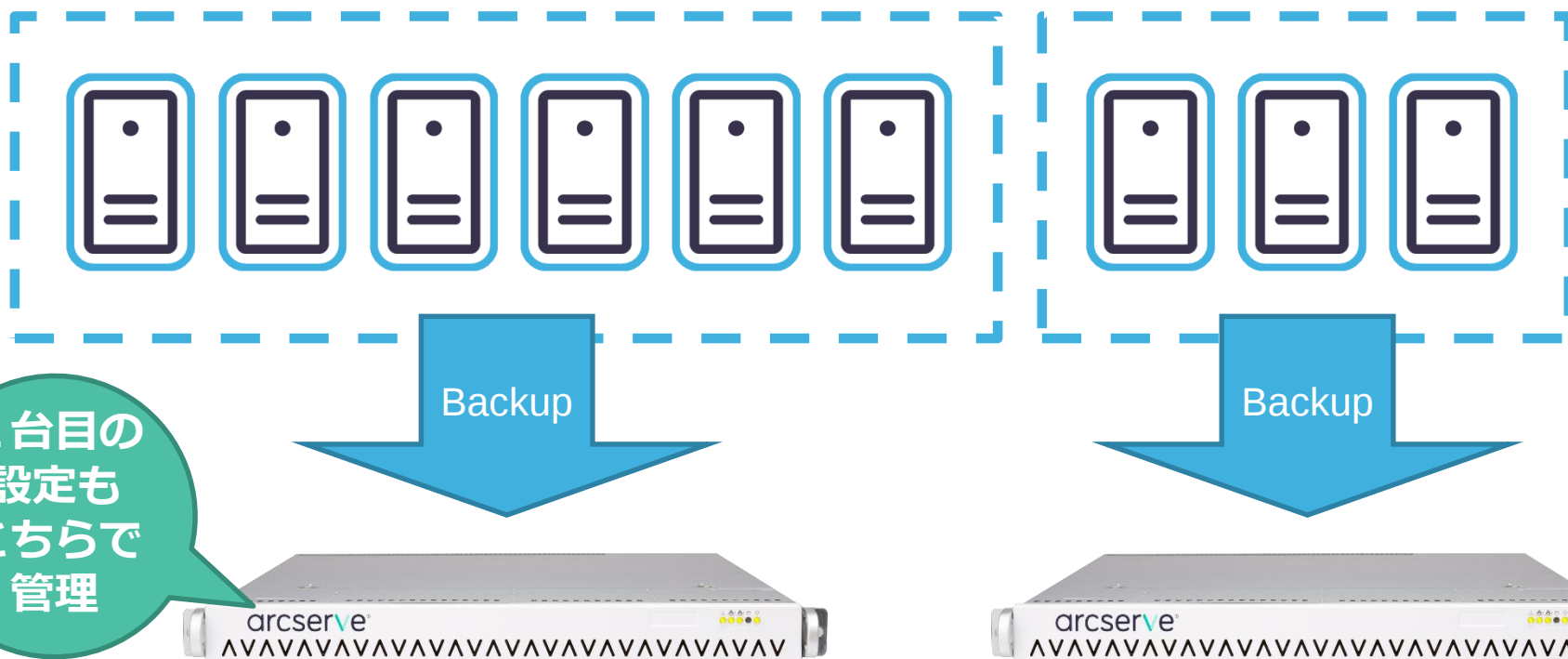
合計： 5,500,000円

> バックアップ容量がオーバーしたら？

Arcserve UDP 7300/7320 は台数を増やしてスケールアウトが可能。
2台目以降のバックアップサーバも1つの画面で**統合管理**できます！

1台目の Arcserve UDP 7300 でバックアップ

2台目でバックアップ



> ストレージ/テープへの接続

イーサネット、SAS、FC などのカードを最大 2 つ増設できます。
より**高速な**バックアップ/リストアや、**テープデバイス**への
二次バックアップが可能になります。

[Arcserve UDP 7300/7320 背面パネル]

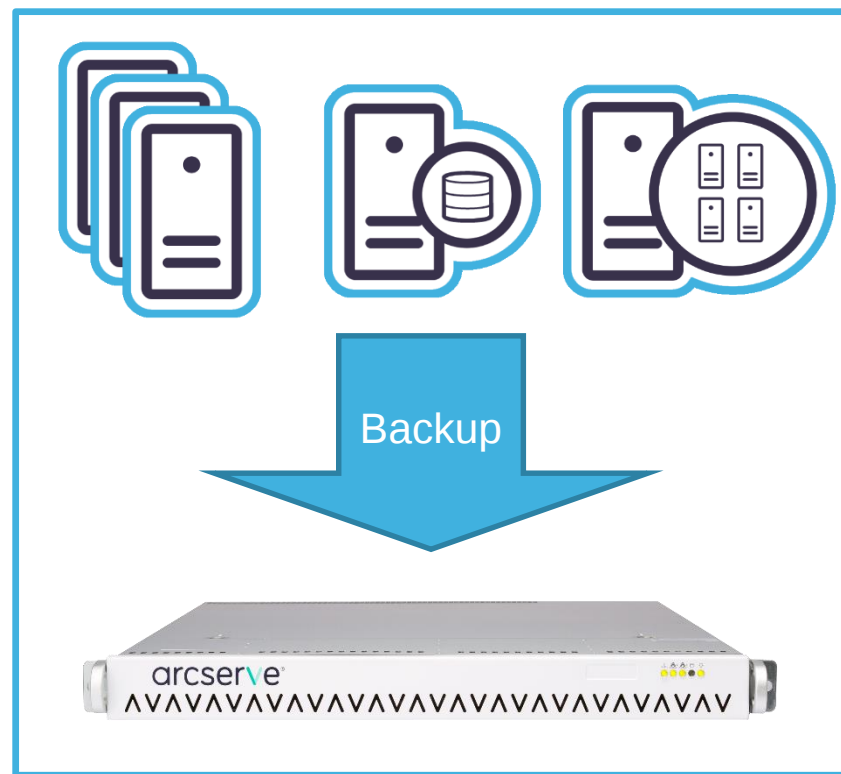
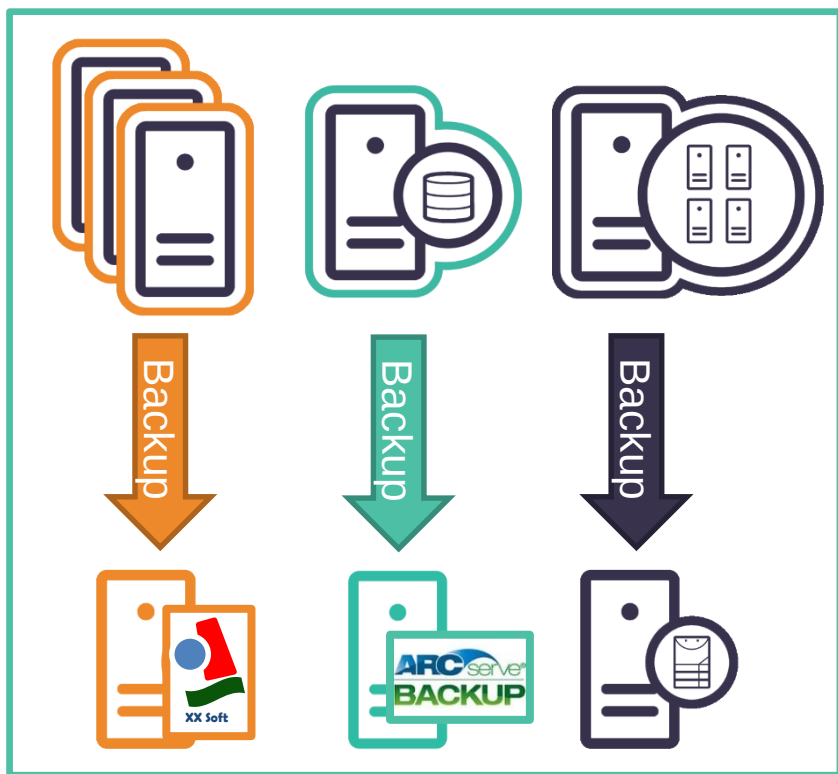


PCI-E 3.0 増設スロット

※ 増設カードはオプションとして購入する必要があります。

> (利用例 1) 混在環境の統合管理

システムごとにバラバラで、時間がかかったバックアップの運用管理を
Arcserve UDP 7300/7320 で **シンプルに統合** できます！



> (利用例 2) 仮想化を検討中のお客様へ

バックアップ対象に対して課金されるライセンス体系だと、
過渡期に無駄が出る可能性があります。

移行前

移行期間

移行後

サ
ー
バ
台
数



× 30台



× 20台



× 4台
(8CPU)



× 4台
(8CPU)

ラ
イ
セ
ン
ス

UDP per Server ×30

UDP per Server ×20
UDP Per Socket ×8

UDP Per Socket ×8

> (利用例 2) 仮想化を検討中のお客様へ

ライセンスが使い放題のArcserve UDP 7300/7320なら
移行前も移行期間も移行後も**無駄なく**そのまま使えます！

移行前

移行期間

移行後

サ
ー
バ
台
数



× 30台



× 20台



× 4台
(8CPU)



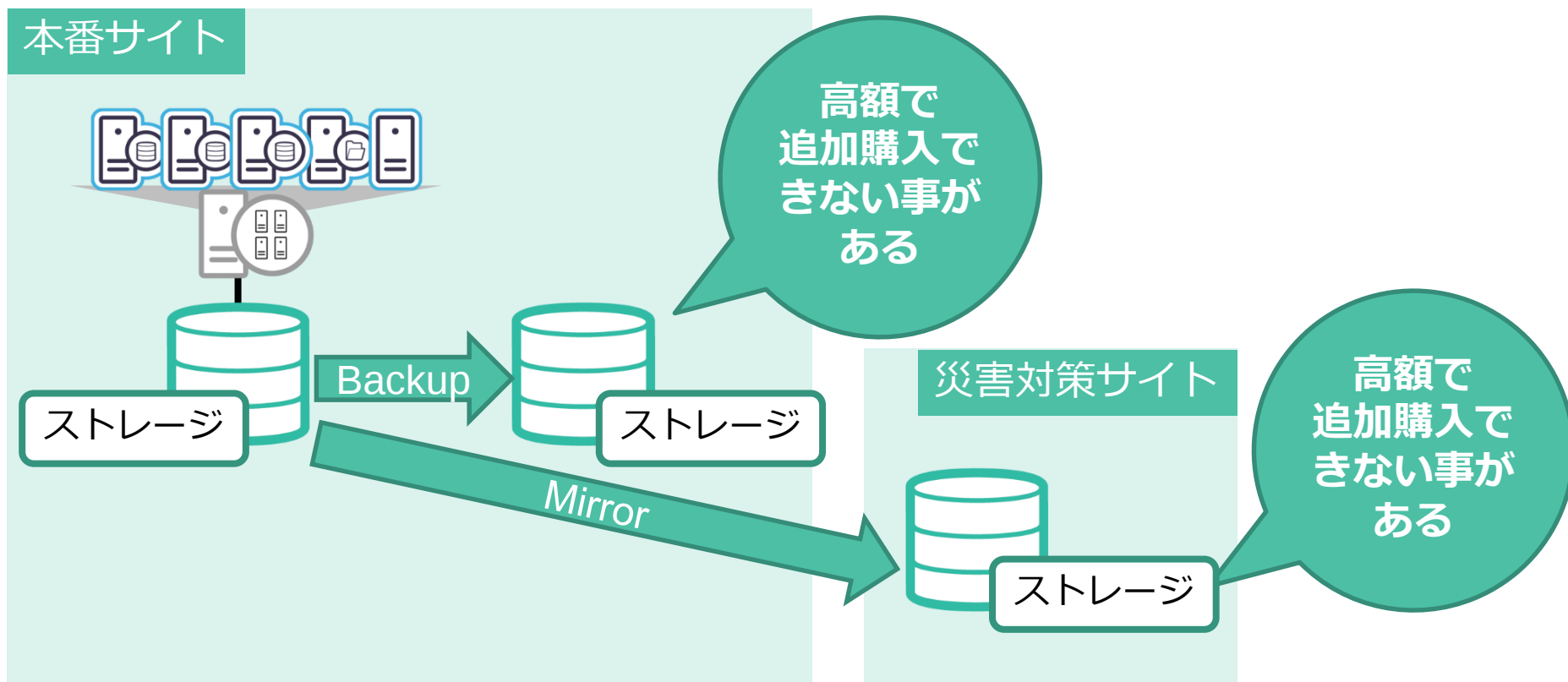
× 4台
(8CPU)

ラ
イ
セ
ン
ス



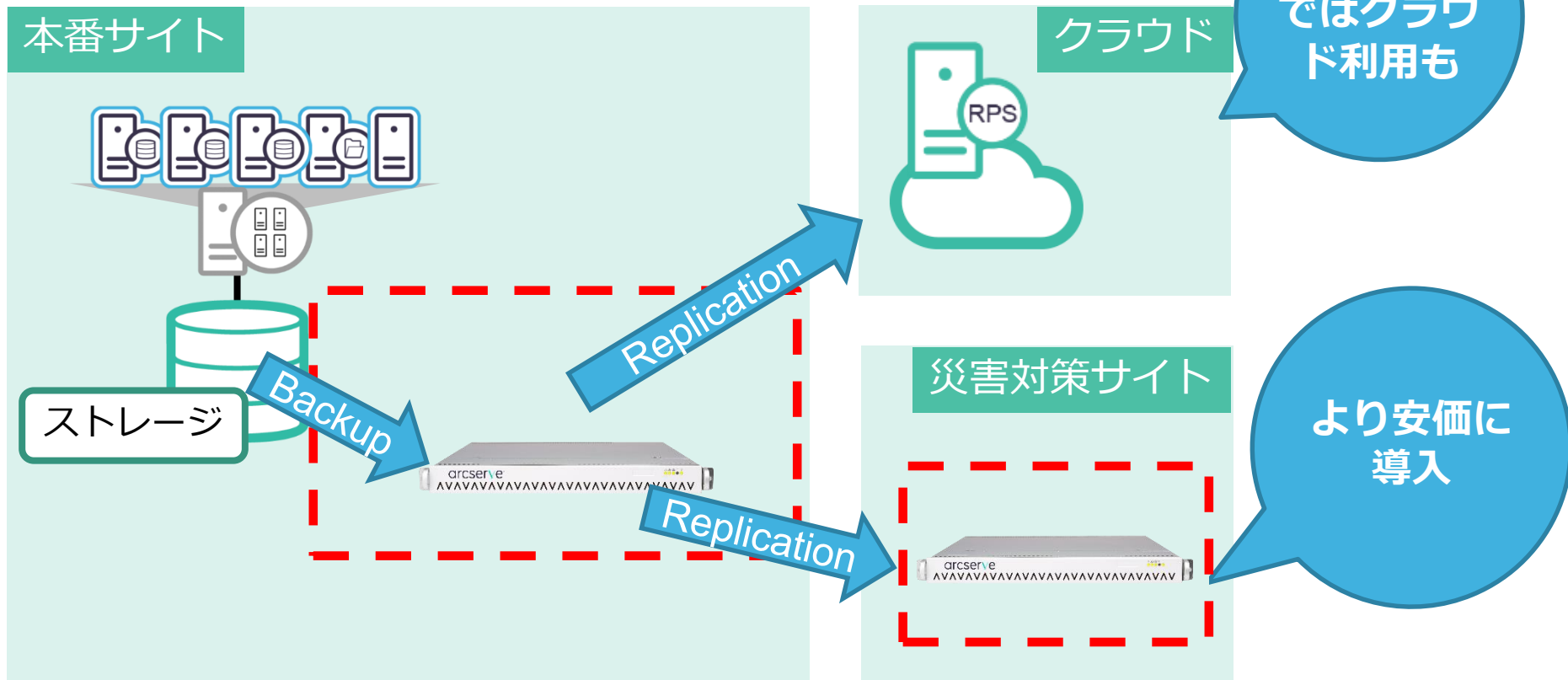
> (利用例 3) 仮想基盤の遠隔バックアップ

ストレージの機能でバックアップやデータの遠隔転送を行おうとすると、プライマリストレージと同等の高額なストレージが3倍の台数必要に...



> (利用例 3) 仮想基盤の遠隔バックアップ

高すぎる遠隔バックアップを Arcserve UDP 7300/7320 でより安価に。
災害対策案件の「竹」案としてご利用ください！



arcserve®

> Arcserve UDP 7300/7320 仕様

	Arcserve UDP 7300	Arcserve UDP 7320
オペレーティングシステム	Windows Server 2012 R2 Standard Edition	
ストレージ容量	12TB	24TB
ハードディスクドライブ (RAID設定)	4TB SAS (RAID 5) × 4	8TB SAS (RAID 5) × 4
ソリッドステートドライブ (重複排除用)	240GB SSD	480GB SSD
RAM	32GB	
IPMI & ネットワークインターフェース	IPMI x 1 & 1 GbE (RJ45) x 2	
拡張スロット	PCI-E 3.0 スロット × 2 にオプションのSAS/FC/イーサネットカードを増設可能	
寸法 (H x W x D)	4.3 x 43.7 x 65cm (1U - 19" ラックマウントレール付)	
重量	14.5kg	
電源ユニット	700W x 2 (リダンダント)	
消費電力 (アイドル時/高負荷時)	約108W/160W	
電源定格	100v-240v AC 50/60Hz	

標準搭載される機能

Arcserve UDP Advanced Edition : 継続的な増分バックアップ, 共有フォルダ (CIFS) のバックアップ、仮想マシンのエージェントレスバックアップ, Office365の保護、グローバルデデュプリケーション, システムのベアメタル復旧, ファイル/フォルダ単位のリストア, バックアップデータの遠隔転送, テープへの二次バックアップ(オプションの増設カードが必要), SQL Server / Exchange Server / Oracle DB のオンラインバックアップ, 仮想スタンバイ, 統合管理コンソール 等

(※ 1 TB = 1,000,000,000,000 bytes)

> ソフトウェア アップグレード オプション

Arcserve UDP 7300/7320 の標準機能（Advanced Edition）を強化し、**Premium / Premium Plus Edition** の機能が使用できるオプションです。

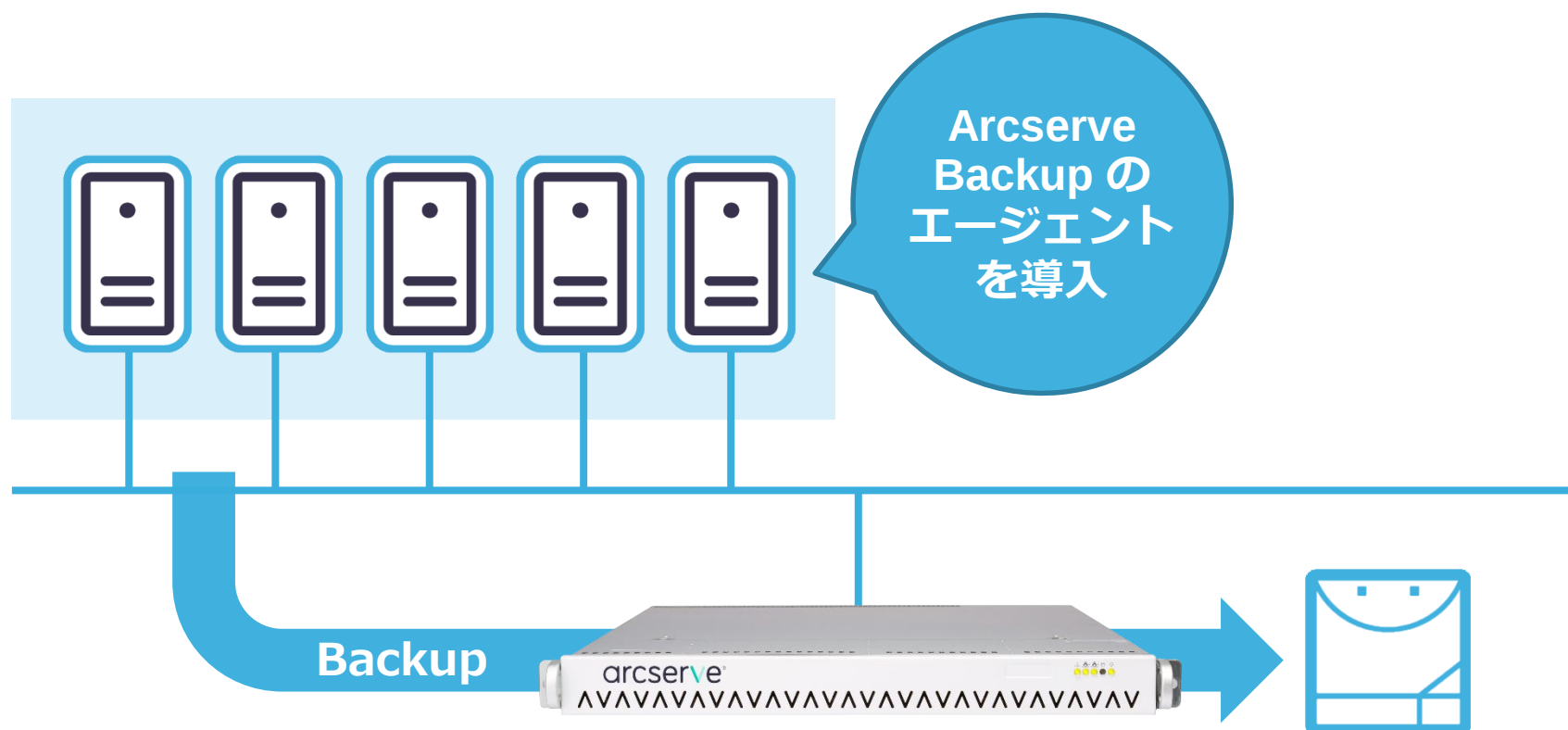
<Edition別 機能一覧表>

	Advanced	Premium	Premium Plus	利用 コンポーネント
イメージ バックアップ / 共有フォルダのバックアップ / 重複排除	●	●	●	Arcserve UDP
統合管理	●	●	●	
バックアップデータの遠隔転送	●	●	●	
仮想マシンのエージェントレスバックアップ	●	●	●	
仮想スタンバイ/インスタントVM	●	●	●	
バックアップ データのテープ保管 (D2D2T)	●	●	●	
VSSを利用したオンライン バックアップ Oracle / Microsoft SQL・Exchange・SharePoint	●	●	●	
アシュアードリカバリとSLAレポート		●	●	Arcserve Backup
役割ベースの管理		●	●	
ハードウェアスナップショット対応 (NetApp/Nimble/3PAR)		●	●	
Arcserve Backup すべての機能/全エージェント/全オプションの利用 ※1		●	●	Arcserve Replication /HA
Arcserve Replication ファイル サーバのデータ複製		●	●	
Arcserve Replication アプリケーション サーバのデータ複製			●	
Arcserve High Availability ファイル / アプリケーション サーバの自動切替			●	

※1：「すべての機能/全エージェント/全オプション」とは、日本語の動作要件に記載されている製品（機能）が対象です。

> ソフトウェア アップグレード オプションの利用例

Arcserve UDP 7300/7320 に接続したテープ装置へ一次バックアップ。
Premium Edition にアップグレードする事で、
バックアップ対象台数の制限なく **Arcserve Backup** が使えます。



※ 上記の構成ではテープ装置に接続するための SAS/FC オプション カードも必要です。

> 価格表

製品名称	価格（税別）
本体製品	
Arcserve UDP 7300 Integrated Backup Appliance	¥3,400,000
Arcserve UDP 7320 Integrated Backup Appliance	¥6,400,000
ソフトウェア アップグレード オプション	
Software Upgrade to Premium Edition	¥2,000,000
Software Upgrade to Premium Plus Edition	¥4,000,000
オプション カード	
4 port 1GbE network card (4 x RJ45 Copper)	¥63,000
2 port 10GbE network card(2 x SFP+)	¥94,000
2 port 10GbE network card(2 x RJ45 Copper)	¥149,000
4 external port SAS2.0 Host Bus Adapter (1 x SFF8088 connector)	¥100,000
8Gb Fibre Channel Host Bus Adapter(1 x 8Gb Fibre)	¥290,000
サポート オプション	
24時間365日 ハードウェア サポート オプション	¥1,600,000
Arcserve バリュースサポート(1ヶ月)	¥100,000
HDD/SSD 返却不要オプション	¥60,000

※ 最新の価格表は <http://arcserve.com/jp/jp-resources/licensing-options/> でご確認ください。

arcserve®

> もっと詳しく知りたい方は

Arcserve.com/jp のカタログ センターに掲載されている設定手順書やお客様導入事例、「よくある質問と回答」もご覧ください。

Arcserve カタログセンター

検索



The screenshot shows the Arcserve Catalog Center interface. At the top, there are tabs for 'シリーズ' (Series), 'Backup', 'UDP', 'UDP Appliance' (selected), and 'Replication/HA'. Below these are links for 'お客様導入事例' (Customer Introduction Cases), '動画' (Videos), and 'ハンドブック' (Handbook). The main heading is 'UDP Appliance'. Below it, there are links for 'UDP Appliance - カタログ:', 'UDP Appliance 7000 シリーズ製品カタログ', 'UDP Appliance - プレゼンテーション:', 'UDP Appliance ご紹介プレゼンテーション', 'UDP Appliance - 技術情報:', 'UDP Appliance パフォーマンス検証レポート', and 'UDP Appliance 設置と環境設定手順'.

製品に関する良くあるご質問と回答

arcserve®

Arcserve® UDP 7300/7320 Appliance

- 1. Arcserve UDP 7300/7320 では標準でどの機能が使えますか？**
Arcserve UDP Advanced Edition の機能が使えます。Arcserve UDP Premium Edition の機能である「役割ベースの管理」や「ハードウェアスナップショット対応」、「アシュアードリカバリと SLA レポート」を使用するには、ソフトウェア・アップグレード オプション製品をご購入ください。
- 2. 仮想スタンバイやインスタント VM 機能を使用できますか？**
はい、オプション不要で使用できます。パフォーマンスの観点で、Arcserve UDP 7300/7320 とは別の VMware または Hyper-V の仮想基盤に仮想マシンを作成することをお勧めします。
- 3. Arcserve Backup や Arcserve Replication/High Availability の機能も使えますか？ また、バックアップ/レプリケーション先に制限はありますか？**
はい、ソフトウェア・アップグレード オプションで Premium Edition にアップグレードいただくことで Arcserve Backup の全機能と Arcserve Replication のファイルサーバシナリオを、Premium Plus Edition にアップグレードいただくことで、Arcserve High Availability を含む Arcserve シリーズの全機能を使用できます。

Arcserve Backup を使用するには一次バックアップ先が Arcserve UDP 7300/7320 の内蔵 HDD または直接接

arcserve-info@networld.co.jp

お問い合わせフォーム

arcserve®

> Arcserve UDP 7300 導入事例

霧島ホールディングス 様

データセンタ間のサーバ移行と遠隔バックアップに Arcserve UDP を活用。

45台のサーバをわずか**1日**で移行完了。

ドン・キホーテ 様

異なるシステムのバックアップ運用を Arcserve UDP 7300 で**標準化**。

バックアップ インフラのコスト削減効果を**数百万円**と試算。

 Arcserve UDP 7300 Appliance 導入事例

> バックアップ アプライアンスで実現する
仮想化基盤へのサーバ移行とBCP
45台のサーバ移行が1日で完了



ユーザープロフィール | 業 種：本格焼酎などの製造および販売
会社名：霧島ホールディングス株式会社



 Arcserve UDP 7300 Appliance 導入事例

> バックアップ環境の統合で
数百万円ものコストを削減
ライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceがもたらす効果

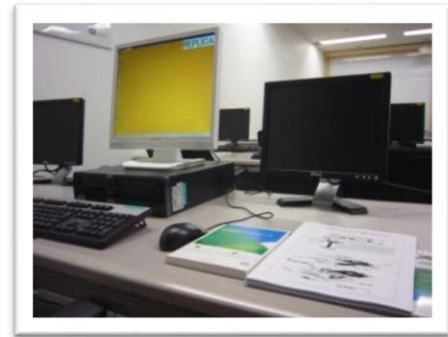


ユーザープロフィール | 業 種：小売業
会社名：株式会社ドン・キホーテ

ドンキホーテ

> Arcserve 無償ハンズオン セミナー

導入前にぜひご参加ください
『無償ハンズオン セミナー』



Arcserve
Backup

1. 入門編
2. システム復旧編



Arcserve
UDP

1. 前編(Agent)
2. 後編(Server)
3. Linux Agent 編



Arcserve
Replication/
High Availability

1. 前編 (Replication)
2. 後編 (HA)

他にもあります

Arcserve セミナー

検索

